

ふく だ 妙 美 福田たえみ 区政だより

Vol.5 2016 春季号

臨床検査技師20年。医療現場の経験を活かし、
ひと・まち 元気にします!

区議会での所属：文教常任委員会 副委員長・公共交通機関対策等特別委員会・国民健康保険運営協議会

- 昭和42年東京都生まれ
- 世田谷区立砧中学校卒業、都立新宿高校卒業、杏林大学卒業。
- 元東京女子医科大学病院 20年勤務

世田谷区議会議員
臨床検査技師



ごあいさつ

区政においては、地域包括ケア、子育て支援、防災対策など、重要な課題の方向性を定める大事な時を迎えています。こういう時こそ、本当に一人ひとりに光を当て、困っているひとに耳を傾け、現場の声を大切にする私たち公明党が力を発揮するときと思っています。私、福田たえみは医療に従事した経験と女性ならではの視点で、区民の命を守る政策を着実に進めることが使命であると決意しております。誰もが笑顔で暮らせる街・世田谷区を目指し全力で取り組んで参ります。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

福田 たえみ

平成28年度の予算が可決しました

皆さまから頂いた声を区政に届けて参りました。皆さまの声が、28年度予算に反映されます。

◆地域包括ケアの地区展開が全27地区で実施されます！（平成28年7月）

区民の誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、福祉の困りごとなどの相談に身近な地区で対応します。出張所・まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会の三者が連携をして相談支援の体制をつくっていきます。平成28年7月から区内の全27地区で、高齢者・障害者・若者・子育て家庭などのご相談を受けていきます。

相談される区民への利便性向上のため、同じ建物に三者が入ることを求めました。現在、整備を進めています。



相談
.....>
支援
<.....

・出張所・まちづくりセンター
・あんしんすこやかセンター
・社会福祉協議会

◆がん対策

- 胃がんリスク(ABC)検査の実施(血液検査で、胃の状態を調べます。)

ABC 検査	ヘリコバクター・ピロリ菌検査	
	陰性	陽性
胃がんリスク	A	B
	C	D

◆妊娠期からの切れ目のない支援

- 総合支所内のネウボラ・チームによる相談体制の充実(ネウボラとは「相談・アドバイスの場所」のフィンランド語。保健師などによる妊娠期から就学前まで寄り添った支援を行います)
- 子育て利用券の配付(妊娠期面接の際に地域における産前・産後サービスが利用できる子育て利用券を配付)



◆保育待機児対策

- 施設整備等による定員拡大
平成29年4月までの開設
(28年度開設・新制度移行を含む)
38か所新規開設 2211人の定員増
- 無認可保育施設利用者への保育料補助



◆安全・安心のまちづくり

- 感震ブレーカー設置助成
- 小学校通学路への防犯カメラの設置(20校)
- 二子玉川駅ホームドア整備助成
- 三軒茶屋駅エレベーター整備助成(1基)



皆様のご意見・ご要望を公明党世田谷区議団までお寄せください。

● 公明党世田谷区議団

〒154-8504 世田谷区世田谷 4-21-27
TEL: 03-5432-2788 FAX: 03-3413-7233
URL: <http://www.komei-setagaya.org/>

● 福田たえみ

〒154-0017 世田谷区世田谷 4-7-33-1F
TEL・FAX: 03-5797-9825
E-mail: taemi@sunny.ocn.ne.jp
URL: <http://www.fukuda-taemi.com/>





福田たえみの議会質問 (平成27年度)

子ども・子育て

○総合福祉センター利用者への支援○

総合福祉センターのグループ訓練は兄弟の同伴が
できず、預け先もないため利用を断念する人がいます。
センターで保育サービスを行うなど、支援体制の整備
を求めて参りました。

▶**個々のニーズを把握し訓練が受けられるよう柔軟に
対応する。** (平成27年 第2回定例会)

○子育て世代のイベント参加の支援○

子育て世代が安心して屋外イベントなどに参加できる
よう、授乳やおむつがえに利用できるテントの配備を
求めて参りました。

▶**他自治体の例を参考に
世田谷らしい支援の
あり方を検討する。**

(平成27年 第4回定例会)



高齢者の安心

○在宅医療推進に向けた体制の構築○

高齢化が進む中、身近な場所で医療に関する相談を
気軽に行えて、医療的なサポートも受けられる拠点の
整備を求めて参りました。

▶**相談窓口としてあんしんすこやかセンターの体制を
強化する。** (平成27年 第2回定例会)

○高齢者の見守りの充実を!○

高齢者が外出先で突然倒れるなど、迅速な身元確認を
行うため事前に区に連絡先など登録する「見守りキー
ホルダー」を求めて参りました。

▶**既に見守りキーホルダー
事業を実施している自治体
の実施状況を確認し、課題
などを含め検討する。**

(平成27年 決算特別委員会)



区民の健康

○胃がん検診の充実○

国立がん研究センターは
胃がん検診について、新たに
胃内視鏡検査を自治体など
が行う対策型検診として
推奨することを提言しました。
胃内視鏡検査の導入を求めて
参りました。



▶**国の指針に追加された場合には、実施する方向で
検討する。** (平成27年 第2回定例会)

歴史と文化

○殿山横穴墓群を通じた歴史の継承○

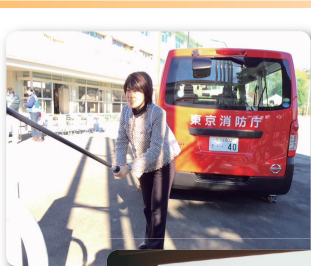
殿山横穴墓群の出土は、区民が歴史をじかに学ぶ絶好
の契機となります。外環道の上部
利用に際し、区民が身近に遺跡
などについて学べる環境の整備
を求めて参りました。

▶**遺跡活用の方として利用する
方針が定まれば、働きかける。**

(平成27年 第4回定例会)



最近の活動



▲平成27年11月
防災訓練
(喜多見中学校にて)

▶平成28年1月
街頭演説
(二子玉川駅前にて)



▲平成27年12月
区政報告会
(成城ホールにて)



知っ得情報

せたがやコール

世田谷区に関する手続きや制度、イベントや施設
案内などのお問い合わせに、オペレーターが親切
丁寧にお答えします。

休日や夜間でも、また、お問い合わせ窓口が異なる
いろいろな質問にもすばやく丁寧に対応します。

世田谷区お問い合わせセンター せたがやコール

電話 番号 03-5432-3333
ファクシミリ番号 03-5432-3100



ご利用時間は、午前8時から午後9時まで 年中無休です。